4K バリアブルフレームレートカメラ

FT-ONE-S

暫定版

FOR.A
INNOVATIONS IN VIDEO
and AUDIO TECHNOLOGY

4K VARIABLE FRAME RATE CAMERA

FT-ONE-S

レンズは別売です。

抜群の機動性で、この瞬間をつかまえる

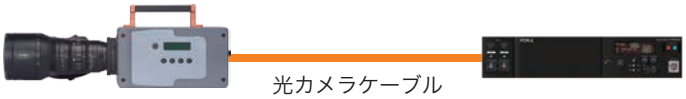
4K でスーパースロー撮影を可能にすることで、かつてない映像表現を切り開いた FT-ONE から新モデルが登場。カメラヘッドを分離、撮影スタイルが自由に選べるようになったことで、スポーツ中継などでこれまでは難しかった位置や角度からの撮影が可能に。FT-ONE の強みである 4K 解像度でのスーパースロー撮影と、機動性に優れた撮影方式の融合が、あなたを未知なる表現領域へと導きます。

扱いやすくなったカメラヘッド

FT-ONE をひとまわりコンパクトにしたカメラヘッド（180 mm × 200 mm × 325 mm）は、6.5 kg まで軽量化に成功しながらも、光伝送ならびにインカム接続など多くの機能を内蔵しています。取り回しに優れたカメラヘッドは、大型カメラを持ち込めないロケーションでの撮影も可能にし、映像表現の幅を限りなく広げます。

多彩なライブシーンで機動力を発揮

カメラヘッドとベースステーションは、中継現場で一般的に使用される光カメラケーブルで接続することで、最長 1 km もの行動半径を確保しました。



4K 解像度で最大 360 コマ／秒の高速度撮影

FT-ONE で身近になった高速度撮影に機動性をプラスすることで、瞬間体験の感動がますます広がります。

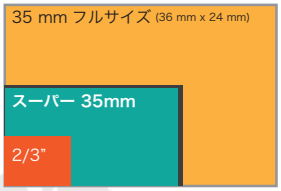
防塵・防水対応 *

強化された防塵・防水機能は、カメラを扱う中継スタッフやカメラ自体への負担を軽減し、撮影に集中できる環境を提供します。さらに水泳競技やマリンスポーツの撮影にも強さを発揮。被写体に肉薄する臨場感ある映像をキャプチャーできます。

* カメラヘッドの通常運用に限る。レンズは対象外。

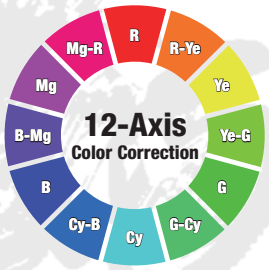
スーパー 35 mm センサ

ドラマや映画で体験する奥行き感のある映像をライブ中継で実現。2/3 インチイメージセンサを搭載した HD カメラでは表現できなかった臨場感を実現することで、見慣れた映像が感動映像に生まれ変わります。



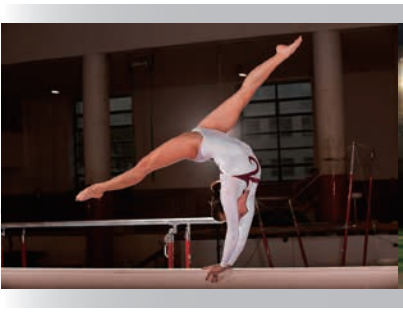
12 軸色補正機能

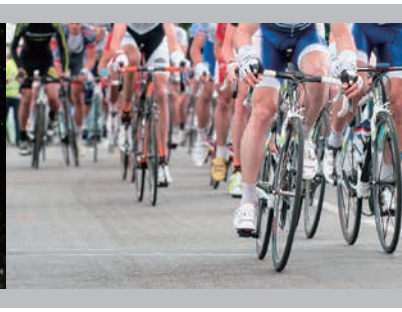
ビデオ出力部には、一般的な R/G/B 三原色による色補正の枠を超えて 12 軸カラーコレクション機能を搭載。12 軸それぞれで色相と彩度の調整が可能なため、ある特定の色だけを調整することができます。中継現場でシーン間の色合わせや、異なるカメラで撮影した映像どうしの色味の調整が容易です。



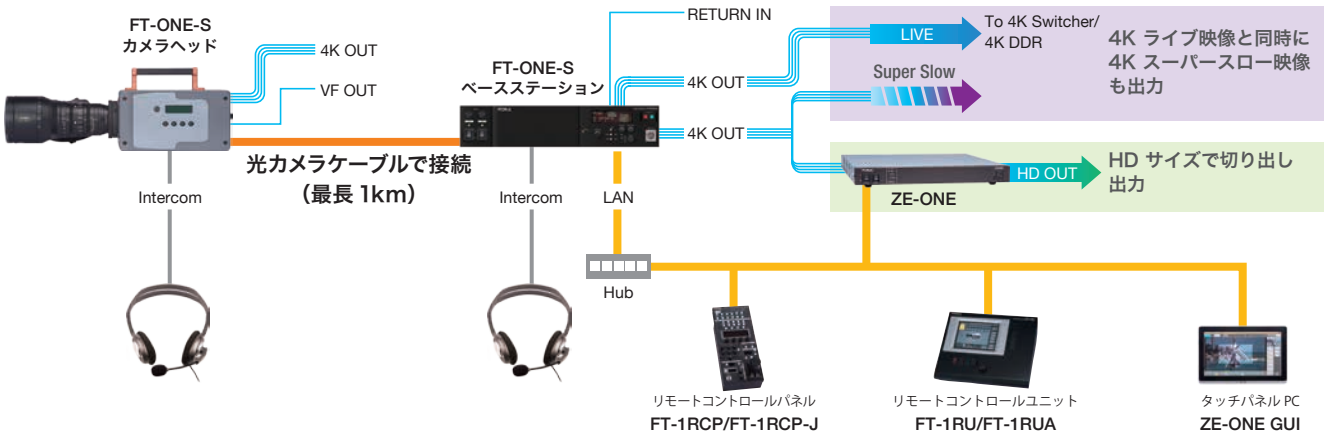
ベースステーション

中継現場や中継車への設置に適した堅牢なハードウエア構成のベースステーションは、コントロール用 PC の接続も不要で信頼性と安定性に優れています。RAW データを記録するための SSD カートリッジ (FT-ONE-2T/FT-ONE-1TL) を 2 台まで実装することができ、最大 422 秒相当のデータを蓄積することが可能です。さらに、中継現場で求められるタリー機能、リターン入出力、インカム機能などを搭載し、カメラヘッドへの電源供給から映像受信、スーパースロー映像の制御までこなす中継システムの中核として活躍します。





システム構成



主な仕様（暫定）

カメラヘッド	
イメージセンサ・シャッター他	
撮像素子	CMOSセンサ
有効画素数	4096 × 2304画素（4096 × 2160 DCI 規格対応）
撮像素子サイズ	Super 35mm相当
カラーフィルター	RGBベイヤー
シャッター方式	グローバルシャッター
量子化	12-bit
シャッタースピード	1/撮影速度〜1/50,000秒
レンズマウント	PLマウント
トリガー方式	START、CENTER、END プリロール機能：再生開始位置の変更が可能
トリガー信号入力	リモートコントロール、GPI
映像設定	
ゲイン	デジタルゲイン：0 dB、6 dB、12 dB、18 dB、 24 dB、30 dB、36 dB、42 dB アナログゲイン：0 dB、3 dB、6 dB、9 dB、12 dB
ホワイトバランス	プリセット：3200K、5600K、6500K、9300K セミオート
ペデスタル	R、G、B、MASTERによる黒レベル設定
リニアマトリックス色補正	RB、RG、GR、GB、BR、BGの補正
ガンマ	γ1、γ0.45、γ0.50、HDTV、CINEMA
ニー	ニーポイント、ニースロープの設定
エンハンス	ON/OFF、水平（H）、垂直（V）
オーディオ入力	
MIC IN*	5ピンXLR（メス）×1（ステレオ1系統）、平衡、 ハイインピーダンス 入力レベル：-60 dBu/-50 dBu/-40 dBu ファントム電源：+48 V/OFF
*オーディオはSDI出力にエンベッドされます。ベースステーションメモリに録音はできません。	
ビデオ出力	
4K映像出力	3G-SDI（Level-A）、3840 × 2160、75Ω、BNC × 4 出力フォーマット：1080/59.94p、1080/50p
VF出力	HD-SDI 出力フォーマット：1080/59.94i、1080/50i
オーディオ出力	
エンベデッドオーディオ出力	2 チャネル（ステレオ1系統）、48 kHz、同期
外部インターフェース	
アイリス制御	12ピンコネクタ（メス）マニュアル／オート
インカムヘッドセット	4ピンXLR（メス）× 1
一般仕様	
使用温度	0℃〜40℃
使用湿度	30%〜85%（結露のないこと）
電源電圧	AC 100 V〜240 V（ベースステーションより供給、 最長1km）
消費電力	約 100 W
外形寸法	180（W）× 200（H）× 325（D）mm （突起部を除く）
質量	6.5 kg

ベースステーション	
記録部	
フレームレート／録画時間	下表参照
メモリ分割	1〜16分割
SSDカートリッジ (FT-ONE2T)	
記録容量	約2 TB (最大2個 (約4 TB)まで実装可能)
記録時間	カートリッジ1個あたり211秒相当のRAWデータを 保存 (360 fps時)
メモリからの転送時間	1000フレームで約45秒
カートリッジ交換方式	ホットスワップ (アクセスのないカートリッジに限る)
ビデオ出力	
4K映像出力 （PLAY/LIVE）	3G-SDI（Level-A）、 3840 × 2160、75Ω、BNC × 8（4K 2系統） 出力フォーマット：1080/59.94p、1080/50p
VF出力・AUX出力	HD-SDI x 2（VF出力 × 1、AUX出力 × 1） （4K映像をダウンコンバートした信号、VF出力には 各種メニュー・マーカを重畳） 出力フォーマット：1080/59.94i、1080/50i
RET入力	HD-SDI 入力フォーマット：1080/59.94i、1080/50i
ゲンロック入力	BB：NTSC: 0.429 V（p-p）/ PAL: 0.45 V（p-p） または3値シンク： ±0.3 V（p-p）× 1
ゲンロックモード	内部同期、外部同期（BBまたは3値シンク）
外部インターフェース	
Ethernet	100/1000Base-T/TX × 1（リモートコントロール ユニット、リモートコントロールパネル接続用）
インカム入出力	CLEAR-CAM、2W、4W
一般仕様	
使用温度	0℃〜40℃
使用湿度	30%〜85%（結露のないこと）
電源電圧	AC 100 V〜240 V
外形寸法	430（W）× 88（H）× 500（D）mm （突起部を除く）
その他	
標準付属品	取扱説明書、ACケーブル
オプション	FT-1RUA：リモートコントロールユニット FT-1RCP-J：リモートコントロールパネル FT-ONE2T：SSDカートリッジ (約2 TB) FT-ONE-1TL：ローコストSSDカートリッジ (約1 TB)

録画フレームレート・録画時間

録画フレームレート	24 fps	60 fps	120 fps	180 fps	240 fps	300 fps	360 fps
録画時間	352.5秒	141.7秒	70.8秒	47.2秒	35.4秒	28.3秒	23.6秒

録画解像度は4096 × 2304

fps: frames per second

ここに記載の内容は暫定仕様です（2015年8月）。内容は予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

⚠ 安全に関するご注意

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

水、湿気、湯気、ほこり、油などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

FOR-A INNOVATIONS IN VIDEO and AUDIO TECHNOLOGY

株式会社 朋栄

ISO9001取得
ISO14001取得
(佐倉R&D)

■ 本　　社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿3-8-1	Phone 03-3446-3121 （代）
■ 関 西 支 店	〒530-0055	大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル	Phone 06-6366-8288 （代）
■ 札 幌 営 業 所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2011 （代）
■ 東 北 営 業 所	〒980-0021	仙台市青葉区中央2-10-30 仙台明芳ビル	Phone 022-268-6181 （代）
■ 中部・北陸営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル	Phone 052-232-2691 （代）
■ 中 国 営 業 所	〒730-0012	広島市中区上八丁堀5-2 KMビル	Phone 082-224-0591 （代）
■ 九 州 営 業 所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル	Phone 092-731-0591 （代）
■ 沖 縄 営 業 所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地3-17-5 美栄橋ビル	Phone 098-860-4178 （代）
■ 佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作2-3-3	Phone 043-498-1230 （代）
■ 札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2018 （代）

FOR-A Corporation of America　FOR-A Corporation of Canada　FOR-A Europe S.r.l.　FOR-A UK Limited　FOR-A Italia S.r.l.
FOR-A Corporation of Korea　FOR-A China Limited　FOR-A MEA office　Agiv Private Limited (FOR-A India)

http://www.for-a.co.jp/

記載の商品名および社名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。外観および仕様は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。カタログと実際の製品の色は印刷の関係で多少異なる場合があります。このカタログの記載内容は 2015 年 8 月現在のものです。

1508NPC

機器・システムの保守・メンテナンスのご連絡は下記までお願いいたします。

朋栄サービスセンター／03-3446-8575

24時間365日対応いたします。